

令和2年度 地区防災活動報告

大矢知地区自主防災協議会 令和3年2月発行



今年度は、新型コロナウイルスの影響で、地区防災活動事業の規模縮小や中止をしなければならない状態となりました。

コロナ禍の中でも、災害はいつ起きるかわからないので、行わなければならない事業は規模を縮小し、新型コロナウイルス感染症対策を行い実施しました。

総会中止し、書面評決

令和2年度の総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から総会を中止し、書面評決を実施しました。
各議案の賛否につきましては、賛成多数で承認されました。

防災隊長勉強会

各町防災隊長を対象に防災学習を6月、8月、10月、12月の4回計画しておりましたが、6月の勉強会と8月の防災施設研修会を中止しました。

① 避難所開設訓練

10月18日(日) あさけプラザ体育館で、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた「避難所運営方法」の勉強会を行いました。

- ・避難所運営ガイドラインの説明、事前受付訓練及び居住スペース設置訓練
- ・消防団大矢知分団によるコロナ対応のAED取扱い実演

やってみてわかったこと! 事前受付訓練では、多くの意見をいただき、**改善**をいたしました。



ガイドラインの説明



事前受付訓練



AED取扱い実演

② 避難所受付訓練等の反省会

12月16日(水) 大矢知地区市民センターで、コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた避難所受付・全町防災訓練の反省会を行いました。※多くの意見をいただきましたので、**来年度の訓練に反映**させていきたいと思ひます。

防災倉庫設置

防災学習資料等を保管するために、令和2年9月に防災倉庫を大矢知地区市民センター敷地内に設置いたしました。



防災だより 3回発行

今年度は、6月にNo.5 コロナ禍の中で「今、考えておくこと“水害時の避難”」、9月にNo.6 災害の種類別による避難行動の方法「災害から命を守る行動」、12月に日本周辺で発生すると考えられる地震とその被害想定を特集で「地震を知ろう」を発行いたしました。**【防災だよりに対するご意見をお待ちしています。(団体事務局まで)】**

防災訓練説明会

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、全町防災訓練の規模を縮小し、隣近所への声掛け訓練等の内容について、大矢知地区市民センターで三密に注意し、9月18日(金) 防災隊長、9月23日(水) 自治会長に事前説明を行いました。



受付で体温測定



大会議室にて



調理室にて



密閉

密集

密接

大矢知地区防災訓練

11月8日(日) コロナ禍の中で、できる訓練として隣近所への声かけ・安否確認訓練と無線機での情報伝達訓練を行いました。



各町での安否報告



グループ集合場所での安否報告



本部情報受信



「参加者の皆様、ご苦労様でした」

安否確認の実施結果

組で隣近所への声掛け訓練を実施したのは、図-1に示すとおり、約4割の自治会が実施していただきました。

すばやい安否確認が**助かる命を救います**。隣近所への声かけの重要性を皆様に、ご理解していただきたいと思ひます。

図-1

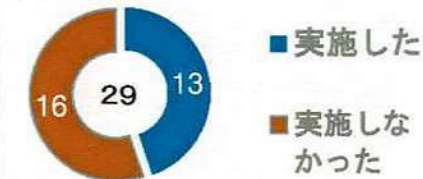


図-2 要支援者安否確認の推移



3年間の要支援者安否確認訓練の結果は、図-2に示すとおり、平成29・30年度の確認割合は大きな変化はありませんでした。令和2年度は、隣近所への声かけを行った結果、高い割合になったと思ひます。

【隣近所への声かけ、要支援者への安否確認の割合を高めることが課題です】